


令和4年度 研究サマリー

研究会名称	EPOC 研究会	
代表者所属	学校法人金城学院	
代表者氏名	戸蒔 創	
研究方法・結果	<p>エリスロポエチン投与により有意な CP (Cerebral Palsy 脳性麻痺) の発症軽減を証明することは出来なかったが、エリスロポエチン群投与により PPVE (Persistent PeriVentricular Echogenicity、脳室周囲のエコー輝度上昇の継続所見) が増加することが判明した。この PPVE に対するエリスロポエチンの効果を動物モデルを用いて検討することとした。一方で、新型コロナウイルス感染症の拡大が発生し、実験に供する動物の搬入が制限され、実験および観測に必要な医療機器の調整を行い、新型コロナウイルスの感染の収束を待ちつつ、基礎的実験を Hamed Mohamed Fusein 医師が平成3年度に続き実施した。尚、これらすべての基礎的動物実験は、Hamed Mohamed Fusein 医師の前勤務地である埼玉医科大学にて実施した。また、今年度も昨年度同様、主として基礎実験が行われた。</p>	
研究成果 (論文、学会発表、雑誌掲載等)		